

放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）について

1 事業の目的

放課後児童クラブは、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校児童に対し、授業が終了した放課後や長期休業期間（夏、冬、春休み）、土曜日等の学校休業日に、小学校の余裕教室、児童館等を利用して適切な遊びと生活の場を与え、その健全育成の推進と保護者の仕事と子育ての両立支援を目的としている。

2 学級数及び運営主体

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
学級数	22学級	23学級	23学級
	—	うたのこ (歌の森小) 新設	—

放課後児童クラブの学級数について、受入児童数の不足が見込まれる場合には、新たに学級を分割・増設して対応している。

22学級で公設民営の運営形態をとっており、運営主体の内訳は、保護者が中心となる「保護者会」が7学級、保護者、地域の代表及び学校の代表等からなる「運営委員会」が8学級、「地域振興会」が1学級、「社会福祉法人」が6学級である。

1学級が民設民営の運営形態をとっており、運営主体は「株式会社」である。

3 登録児童数（各年度4月1日現在）

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
児童数	978人	1,002人	1,038人

※登録児童数：通年利用＋1日開級のみ利用

※対象児童の範囲：原則小学校1年生から6年生まで

※入級条件：保護者が労働等により昼間家庭にいない市内の小学校就学児童

4 職員体制

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
研修修了者	10名	8名	22名（予定）

年齢や発達の状況が異なる児童を同時かつ継続的に育成支援を行う観点から、「放課後児童支援員認定資格研修」を修了した放課後児童支援員を原則2名以上配置することとし、安全面等に配慮している。

研修を受講できる者は、保育士資格取得者、社会福祉士資格取得者、高等学校卒業等で2年以上児童福祉事業に従事した者、幼稚園、小学校、中学校又は高等学校等の教員免許取得者等である。

市内放課後児童クラブ一覧

地区	学級名（小学校区）		運営 主体	開設場所	登録児童数	
					R5	R6
新 湊	公設	こばと学級（放生津小）	保護	放生津小学校内	30 人	26 人
	公設	さくら学級（新湊小）	保護	新湊小学校内	32 人	38 人
	公設	道の子学級 A（作道小）	運委	作道小学校敷地内専用施設	38 人	43 人
	公設	道の子学級 B（作道小）	運委	作道小学校敷地内専用施設	39 人	43 人
	公設	とねりこ学級（片口小）	保護	片口小学校敷地内専用施設	45 人	45 人
	公設	なでしこクラブ（堀岡小）	社法	堀岡小学校隣接地専用施設	35 人	37 人
	公設	東明学級（東明小）	保護	東明小学校内	36 人	39 人
小 杉	公設	すこやか学級（小杉小）	運委	小杉小学校内	55 人	61 人
	公設	ひばり学級（小杉小）	社法	戸破児童館敷地内専用施設	75 人	75 人
	公設	金山こばと学級（金山小）	地振	金山コミュニティセンター内	32 人	32 人
	公設	ピノキオ学級 A 組（歌の森小）	運委	歌の森小学校内	48 人	45 人
	公設	ピノキオ学級 B 組（歌の森小）	運委	歌の森小学校敷地内専用施設	66 人	67 人
	公設	歌の森キッズよつば（歌の森小）	社法	小杉地区センター 2 階	66 人	67 人
	民設	うたのこ（歌の森小）	株式会社	射水市黒河 8 2 0 番	4 人	11 人
	公設	日吉学級（太閤山小）	運委	太閤山小学校内	49 人	49 人
	公設	太閤山学級（太閤山小）	社法	太閤山コミュニティセンター内	46 人	44 人
	公設	ひまわり学級 A 教室（中太閤山小）	運委	中太閤山小学校内	36 人	25 人
	公設	ひまわり学級 B 教室（中太閤山小）	運委	中太閤山小学校内	25 人	32 人
大 門	公設	たんぼぼ学級 1 組（大門小）	保護	大門小学校内	39 人	50 人
	公設	たんぼぼ学級 2 組（大門小）	保護	大門小学校内	44 人	43 人
	公設	風の子学級（大門小）	保護	浅井コミュニティセンター体育館内	45 人	44 人
大 島	公設	ASUKA学級わかば組（大島小）	社法	大島小学校内	78 人	76 人
	公設	ASUKA学級ポプラ組（大島小）	社法	大島児童館内	39 人	46 人
計					1,002 人	1,038 人

※「保護」…保護者会、「運委」…運営委員会、「社法」…社会福祉法人、「地振」…地域振興会、
「株式会社」…株式会社

※ 登録児童数…通年利用の児童＋長期休業期間等 1 日開級利用の児童（4 月 1 日現在）